

難病・発達障害者・高次脳機能障害者のピアサポート実態調査アンケート表

本調査は、障害者基本法に含まれない「その他障害（難病・発達障害・高次脳機能障害）」を対象に相談支援等を行うピアサポート活動の実態調査です。

内閣府の「障がい者制度改革推進会議」の中で検討されている「ピアサポートの制度化」などの、新たな制度設計に必要なデータ収集を目的に実施いたします。

ご記入いただいた情報はプライバシー保護に努め、秘密を厳守いたします。

□ 基本情報 ※ 代表者氏名は任意記入

名称 [_____]

所在地 [〒 _____]

代表者氏名 [任意：ふりがな _____] ふりがな 記載者氏名 [_____]

設立年度 西暦（昭和・平成） _____ 年 _____ 月 ※統廃合があれば最初の年月を記載

ホームページのアドレス _____

1 組織の形態について

問1-1 支援対象者についておたずねします（当てはまる記号全てに○）

- ア 難病 イ 発達障害 ウ 高次脳機能障害 エ 身体障害
オ 知的障害 カ 精神障害 キ 難病指定以外の疾病 ク 家族
ケ その他 [_____]

問1-2 団体の会員状況について()欄へご記入下さい ※ 直近、又は、21年度末の人数

- ア 当事者 (人) イ 家族 (人) ウ 支援者 (人)
エ その他 (人)

合計 年 月現在 (人)

問1-3 組織形態についておたずねします（当てはまる記号1つに○）

- ア 全国組織の本部
イ 全国組織の支部
ウ 協議会やNPO等の上部団体、又は、互助グループに所属している組織
エ どこにも所属していない組織
オ 病院や大学等に所属、又は、バックアップを受けている組織
カ 福祉の施設や事業所に所属、又は、バックアップを受けている組織
キ 行政機関と一体的な組織
ク その他 [_____]

2 ピアサポート活動の状況について

問2-1 活動の目的についてお答え下さい（当てはまる記号全てに○）

- ア 当事者及び当事者家族の交流を図る
- イ 社会的な認知度を上げる
- ウ 障害や疾病について学習する
- エ 社会参加を促進する
- オ 権利擁護の活動を行う
- カ 制度の創設や改善を求める
- キ その他

[]

問2-2 事業の実施状況についてお答え下さい

（ア～ウでは当てはまる記号 1 つに○、「ア」を選択した場合は「エ」にご記入下さい）

事業区分	内 容	ア	イ	ウ	エ
		組 んで いる	現 在、 取 り	み た い 今 後 取 り 組 み	困 難 で あ る 取 り 組 み が
1 情報提供	会報誌				
	メール通信(配信)				
	ホームページ				
2 相談事業 (1対1の 個別相談)	電話相談				
	メール相談				
	来所面接相談				
	訪問面接相談				
3 交流事業	講演会や研究大会などの学習に関するもの				
	ボウリングや温泉などレクリエーション的なもの				
	多人数で行う、悩みや体験を語り合う相談会				
4 啓発セミナー	障害や疾病を受け入れる為のカウンセリング				
5 政治運動	街頭署名や請願活動				

※その他、実施されている活動がございましたら具体的にご記入下さい。

[]

問2-3 あなたはピアサポート活動の有効性をどのようにお考えですか

(当てはまる記号3つに○、〔 〕欄に自由記載)

- ア 心から共感し、話し合える
- イ 助言しあえる
- ウ 知識が広がる
- エ 社会参加につながる
- オ 社会的な認知を上げることができる
- カ 勇気や希望が芽生える
- キ 社会的に当事者が抱える社会的問題を提起できる
- ク 医療・保険・福祉・教育・就労などの政策的な提言ができる

※ その他、具体的なお考えがあれば自由にご記入下さい

[]

問2-4 現在活動されている中での課題や問題点を上げて下さい

(当てはまる記号3つに○、〔 〕欄に自由記載)

- ア 運営資金が足りない
- イ スタッフや後継者が育たない(人材育成)
- ウ 活動を進める上で相談者がいない
- エ 公的機関との関係が弱い
- オ 活動拠点が無い
- カ 事業を開催する会場の確保が難しい
- キ 当事者同士の相談のため、客観性を見失うことがある
- ク 当事者ニーズの把握がむずかしい
- ケ 専門的(制度や法律、新しい治療法など)な知識が足りない
- コ 広報活動や情報発信力が弱い
- サ 活動への理解が得られにくい
- シ 相談を受けても解決につながらない

※ その他、課題や問題点があれば自由にご記入下さい

[]

問2-5 活動で、工夫をしている点をご記入下さい

(当てはまる記号全てに○、〔 〕欄に自由記載)

- ア 必要な時にはボランティアに協力してもらえる
- イ 医療・看護・福祉系の学部や専門課程のある学校と日頃から関係を築いている
- ウ 助成金などを積極的に活用している
- エ 日頃から行政や企業と連絡を取り合っている
- オ バザー開催や製品を作って収入を得ている
- カ 新聞社やメディアと関係を築いている
- キ 新聞社や雑誌者に投稿している
- ク mixi などの SNS やブログを活用している
- ケ 常日頃から相談技術のスキルアップに取り組んでいる
- コ 国や行政の動向や情報を仲間と共有している

※ その他、工夫していることがあれば自由にご記入下さい

[]

問2-6 今後、ピアサポート活動を行っていく上で、充実させたいと思われることをご記入下さい (当てはまる記号3つに○、〔 〕欄に自由記載)

- ア ホームページを活用したい
- イ プレゼンテーションの方法を身につけたい
- ウ 相談・支援の方法と技術を深めたい
- エ 制度や法律に関する知識を深めたい
- オ 新しい治療法について知識を深めたい
- カ 社会資源の活用法を学びたい
- キ 行政との協働の仕方について学びたい
- ク 助成金などの獲得について学びたい
- ケ 関連団体との連携を図りたい
- コ 相談できる人材や機関の協力を得たい

※ その他、充実させたいことがあれば自由にご記入下さい

[]

3 国への要望

問3-1 国に対する要望として、どのような支援が具体的に必要とお考えですか

(当てはまる記号3つに○、〔 〕欄に自由記載)

- ア 活動全般を支えるための補助金や助成金
- イ 専従者の人件費補助
- ウ 障害があっても活動できる設備や移動のための支援
- エ 行政による広報支援
- オ ピアサポート支援センターの創設
- カ ピアサポート専門資格の創設
- キ 障害者生活支援センターや地域障害者職業センター等のサービスを拡充
- ク 年齢・性別などそれぞれの段階に対応できる体制の構築

※ その他、考えられる具体的な支援を自由にご記入下さい

[]

問3-2 ピアサポート活動の支援員を置くとした時に、どのような位置付けが良いと思われますか (番号ごとにあてはまる記号1つに○、〔 〕欄に自由記載)

1 支援員の資格について

- ア 行政職員として位置づけられた人
- イ 専門的な資格をもった人(保健師・看護師・社会福祉士・精神保健福祉士など)
- ウ 公的な機関から認定された人
- エ 当事者団体や病院で数年間のピアサポートの経験がある人
- オ ピアサポート活動を行う団体に採用、又は、推薦された人
- カ 一定の講習を受けた人
- キ 思いがあれば誰でもできる
- ク その他 (お考えを自由にご記入下さい)

[]

2 ピアの範囲について

- ア 同種の障害の当事者に限定
- イ 同種の障害の当事者家族も可能
- ウ 他の障害も含む当事者に限定
- エ 他の障害の当事者家族も可能
- オ その他 ()

※ 上記を選択された理由をお答え下さい

[]

4 団体の収支状況について（可能な限りご記入ください）

問4-1 入会金や年会費について()欄へご記入下さい

- 1 正会員 入会金 () 円、年会費 () 円、会費一口 () 円
- 2 賛助会員 入会金 () 円、年会費 () 円、会費一口 () 円
- 3 その他 []

問4-2 現在の収支状況についておたずねします（当てはまる記号 1 つに○）

- ア 余裕がある
- イ 少し余裕がある
- ウ 何とかやれている
- エ 少し厳しい ⇒ 問4-3へ
- オ とても厳しい ⇒ 問4-3へ

問4-3 問4-2で「厳しい」と答えられた主な要因をお答え下さい

[]

問4-4 将来の収支見込みについておたずねします(当てはまる記号 1 つに○)

- ア とても明るい
- イ 少し明るい
- ウ 何とかやって行ける
- エ 少し厳しくなる
- オ とても厳しくなる

問4-5 問4-4で回答された、その理由についてお答え下さい

[]

問4-6 平成21年度の決算額について、空欄へご記入下さい

区 分	金 額	合 計
1 入会金・年会費収入	千円	千円
2 寄付金収入	千円	
3 補助金・助成金	千円	
4 事業収入	千円	
5 その他	千円	

※ 千円未満の場合は「1千円」と記載します

平成 22 年度障害者総合福祉推進事業補助事業「その他障害者のピアサポート活動実態調査事業」

調査全体を通じてのコメントがあればご記入ください

ご協力ありがとうございました。心より感謝申し上げます。

※ 本調査に関連し、電話での質問にもご協力頂けるようであれば
お電話番号とお名前、つながる時間帯などお知らせ下さい。

お手数ですが、ご回答を 平成 23 年 1 月 15 日（土）までお願いいたします。